

第六、役場の林務方法を大衆に公開し農家の意見を聞く

5. 借金斗争

高利資金銀行、信用組合に対する無利子借入権置支拂延期運動を起す。高利貸地主に対する借金以て斗小、肥料代の借金は小作米の共同賣却により地主から支拂つておらず、農民同士友人間につけば例外で、地主高利貸率に対する方法をとるのは譲りである。

6. 税金に対する斗争

家屋税戸数割荷馬車荷車自駕車税の免除につき、割の賦課率決定に小作人を参加させるかう後期に付て要求斗争をオシン資本家地主には累進賦課の方法による税金を提出せしめ、全国的大衆的斗争がとらるべきである。

7. 肥料無料給與並肥料代の無利子貸典

肥料の肥料給與断村の庄業組合に要求し大衆的に斗小まで農展会役場に要求して各小作人の耕作反対に應じ肥料代を無利子で貸付けるやう執拗に斗ふこと

8. 農民飯米一ヶ年差押禁止法獲得斗争

臨時議会通常議会に斗争を集中する農委活動を展開して、米組合農民を署名運動に参加させ右翼組合との共同斗争を取る。

9. 産米検査反対斗争

産米検査ほ地主が生せ、積裏検査費反対等の要求を掲げて都合の良い法律に自作農小作人には大きな費用の負担となり、成つた米は肩米同様で賣ろうにも買手が少く、納米の革継を下ヶ口、込米反対費削減を生じ、産米検査による

10. 農民組合の戦線統一

早畠地政清斗争農民飯米一ヶ年差押禁止法獲産米検査反対等の経済的政治的斗争に於て日本農民組合同盟、單独組合等との組合員と共に斗争を取行し下からの共同斗争によつて、組合の拡大戦斗化のための合同統一をはかる。

11. 犯牲者救援斗争

救援委員会を組織し犠牲者の救援差入は勿論家族の救援、農繁期には各支部から耕作の半傳業を存すやうにし、小作斗争詳説によつて小作人のための援助を行つた人に向後の夏の手伝いに在ねばならぬ。

12. 貧農兵士家族の生活保証青訓日當支給獲得斗争

溝州東京後農家の例を手どおり青年が數日おきに青年訓練に引き込まれ現在巡回、教養の家庭訪問等の方法による強制出席を求める状況のあるが、ヨシシタ強制出席を求める農家では、收入が減りし後つてその生活に困ることをあら、強制義務として青訓に出前させられてゐる農村青年に対し國家の負担にかかる当の給與につづけ斗争が起きたべきである。又、兵士への割合は農村出身であり然もその大部介は小作人の子弟である。それに、地主資本家のドラ貞子は金があつて中学・大学を出て将校・教官などイバリ散らし、高月給を取り妻子を養つておるが、竹らがわは食えぬ小作人の子弟は二三年の間妻子に辛い思いを思はせて、義務兵役を完うとする只一人の例が戦争や兵士として引出されたある家庭の状態はどうだ、非常時だ、農村を救済せねば止むを得ない時小軍部に於ては農村から出身してゐる兵士の家族を救ふるが、直接關係ある重大なことであるまゝ、軍部ほど農村を救へなど叫んでおらずホントヒ小作人のためになるのではなく、そこで吾々は青訓